

指定管理者に係る令和7年度事業報告書及び令和8年度事業計画書について (ま つ ぶ し 緑 の 丘 公 園)

指定管理者：松伏町（令和3年度～令和7年度）
：松伏町（令和8年度～令和12年度）

1 令和7年度事業報告書の概要

（1）管理業務の実施状況

- ア 防災フェス、松伏シクロクロス、松伏町農業収穫祭等の松伏町主催事業又は後援事業を誘致し、賑わい創出を図った。
- イ 園地、植栽の管理・清掃を適切に行うとともに、園内を巡回し、安全管理及び修繕補修を行った。また、施設・設備の保守点検を定期的実施し、事故の未然防止に努めた。
- ウ 花壇整備やじゃぶじゃぶ流れの稼働による特色ある景観作りに努めた。
- エ イケチョウガイの導入数を増量し、調整池の水質改善の試みを行った。
- オ 英語、中国語、韓国語の多言語化による園内の案内放送を行った。
- カ 火災の際に来園者の安全を確保するため自衛消防訓練を実施した。また、大川戸地区県営まつぶし緑の丘公園利用促進委員会との合同で、非常用耐震性貯水槽からの非常用浄水装置を介した水使用訓練を実施した。

（2）施設の利用状況

施設名	R3	R4	R5	R6	R7
レクチャーホール	2, 171 人	3, 043 人	4, 203 人	5, 841 人	5, 171 人
サークル室	1, 579 人	2, 619 人	6, 038 人	7, 403 人	5, 918 人

(3) 収支状況

(単位：千円)

項 目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	68,870	70,233	△1,363	エネルギー価格高騰への対応として増額した予算について、精算による減	
利用料金収入	866	900	△34	有料施設使用料の減少による減	
その他収入	8,201	9,507	△1,306	バーベキュー事業の廃止による減	
収入合計	77,937	80,640	△2,703		
人件費	33,803	32,998	805	人事院勧告に伴う給与等の増	
事業費	42,262	47,642	△5,380	業務委託の見直しや光熱水費等の節減による減	
支出合計	76,065	80,640	△4,575		
収支差額	1,872	0	1,872		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	78,560	77,938	78,534	78,892
支出	76,057	76,231	76,790	77,432
収支差額	2,503	1,707	1,744	1,460

2 令和8年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

- ア 利用者満足度のより一層の向上
- イ 安全と健康を守るための公園づくり
- ウ 地域と連携した県民協働事業の拡充
- エ 公の視点に立ち公平で効果的・効率的な運営
- オ 賑わい創出のための新規事業

(2) 事業計画

- ア 公園資源を活かした自主事業
- イ 環境に配慮した運営
- ウ 園地管理、植栽管理及び清掃等
- エ 園内の巡回、安全管理及び修繕補修等

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項 目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	74,500	70,233	4,267	6.1	新たな指定管理期間の開始による指定管理料の見直し
利用料金収入	813	900	△87	△9.7	
その他収入	8,689	9,507	△818	△8.6	
収入合計	84,002	80,640	3,362	4.2	
人件費	35,290	32,998	2,292	6.9	
事業費	48,712	47,642	1,070	2.2	
支出合計	84,002	80,640	3,362	4.2	
収支差額	0	0	0		

(4) 執行体制【8名】

- 総括責任者（所長：非常勤職員）（1）〈事務所を統括する。〉
 - 常勤職員（2）〈窓口・園地管理業務等を担当する。〉
 - 会計年度任用職員（5）〈窓口・園地管理業務等を担当する。〉

(参 考)

○公園の概要

県南東部の松伏町の平坦な地域に、地域のランドマークとなる緑豊かな丘を都市基盤整備等に伴い発生する建設発生土を活用しながら築くなど、「人と環境にやさしい都市公園」として整備された。（供用面積26.5ha）

○開設年月日 平成19年4月1日